

2007年3月期中間決算説明会



カシオ計算機株式会社

2006年11月1日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

2007年3月期 中間連結決算概況

単位: 億円

連 結	06／3月期	07／3月期	
	中間期	中間期	増減率
売上高	2, 742	3, 006	+9.6%
営業利益 利益率	197 7. 2%	232 7. 7%	+17.6%
経常利益 利益率	178 6. 5%	203 6. 8%	+14.3%
当期利益 利益率	102 3. 7%	120 4. 0%	+17.1%

上期売上・営業利益の概況

2005年上期 2006年上期

売上: 2,742億 → 3,006億 (+264億)

- ◆デジタルカメラ: +100億
- ◆時計: +42億
- ◆携帯電話: +200億
- ◆デバイス: ▲98億

2005年上期 2006年上期

営業利益: 197億 → 232億 (+35億)

- ◆エレクトロニクス機器: +69億

利益率 8.4% → 9.9% (+1.5%)

・デジタルカメラと携帯電話の増収に伴う増益と利益率改善 ・基盤事業の利益率向上

- ◆デバイス・その他: ▲39億

・TFTの単価下落 ・カシオマイクロニクスの減益

2006年度決算予測

単位: 億円

連 結	06／3月期	07／3月期	
	実績	通期計画	増減率
売上高	5, 803	6, 300	+8.6%
営業利益 利益率	431 7. 4%	510 8. 1%	+18.3%
経常利益 利益率	389 6. 7%	460 7. 3%	+18.2%
当期利益 利益率	237 4. 1%	275 4. 4%	+15.8%

2006年度通期見通し

2005年度

2006年度

売上: 5,803億 → 6,300億 (+497億)

◆ デジタルカメラ: +200億

◆ 時計: +50億

◆ 携帯電話: +310億

◆ デバイス: ▲40億

・ 海外市場拡大

→ 年末商戦に向けた普及価格帯モデル好調

・ フルメタル電波時計の拡大

・ 北米市場への参入

→ ベライゾン向け出荷開始

・ TFTの単価下落

2005年度

2006年度

営業利益: 431億 → 510億 (+79億)

◆ 発展事業の増収に伴う増益と利益率改善: +45億

・ 営業利益率  5.7% → 6.1%

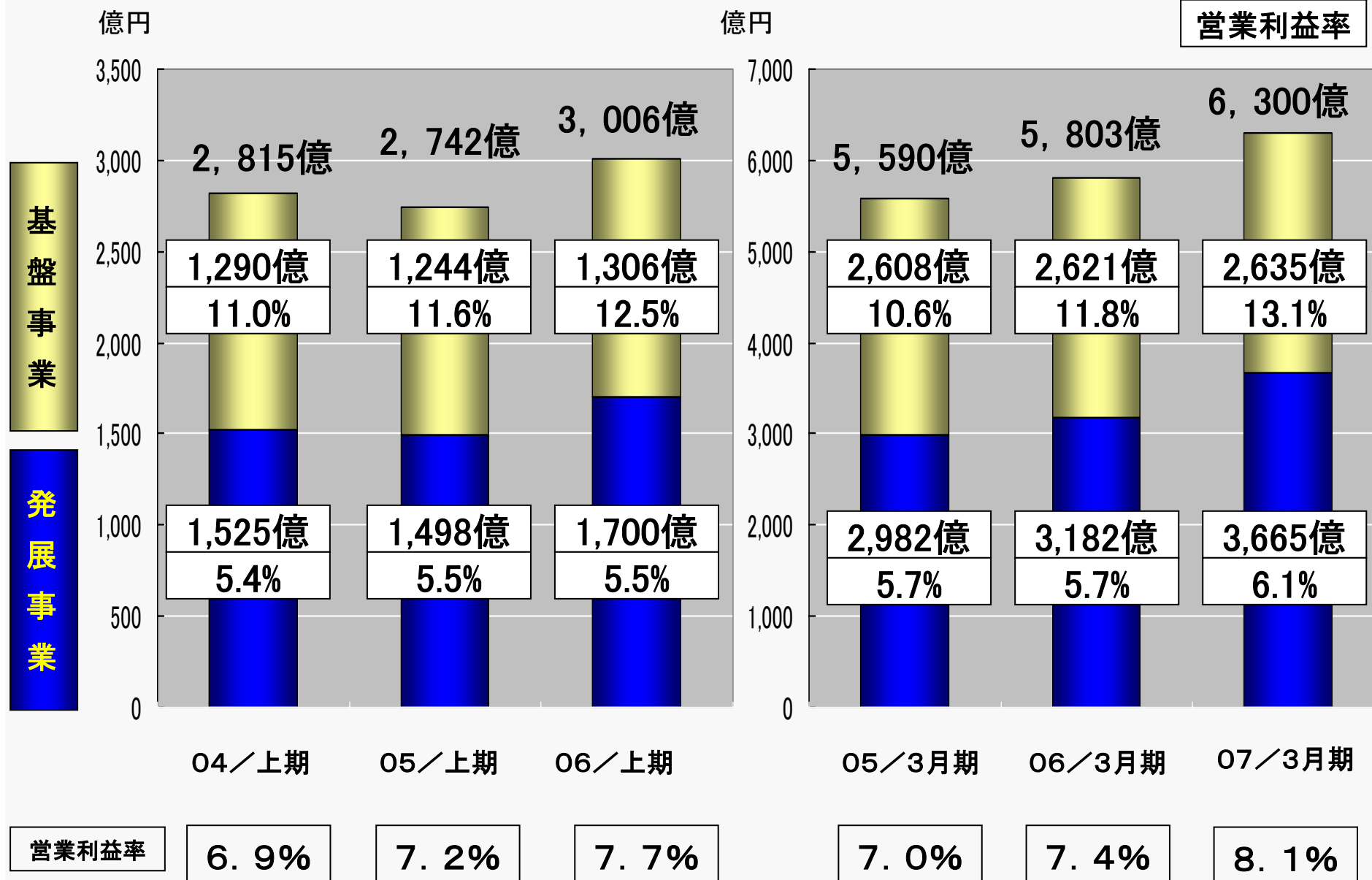
◆ 基盤事業の利益率向上による増益: +35億

・ 営業利益率  11.8% → 13.1%

基盤事業と発展事業

⑤

売上
営業利益率



財務体質強化

⑥

1. 有利子負債の削減による財務比率の改善

05年／3月

06年／3月

07年／3月

◆DEレシオ

0.95倍



0.63倍



0.5倍以下

2. 株主資本の充実

05年／3月

06年／3月

07年／3月

◆株主資本比率

32.7%



38.1%



40.0%超

セグメント別売上・営業利益

<ご参考>

単位: 億円

連 結	06／3期 (50期)	07／3期 (51期)		
	実績	計画	内 上期実績	増減率
売上高				
コンシューマ	2, 138	2, 300	1, 077	+7. 6%
時計	711	760	377	+6. 9%
MNS	1, 399	1, 710	868	+22. 2%
情報機器	486	500	244	+2. 8%
デバイス	740	700	278	▲5. 4%
その他	329	330	161	+0. 3%
合計	5, 803	6, 300	3, 006	+8. 6%
営業利益				
エレクトロニクス機器	417	535	255	+28. 1%
デバイス・その他	72	35	2	▲51. 3%
消去	△58	△60	△25	-
合計	431	510	232	+18. 3%

END